

令和6年度第1回高知県食育連携推進協議会 議事要旨

日 時：令和6年7月9日（金）午後2時30分～午後4時30分

場 所：高知県庁 正庁ホール

方 法：対面とオンライン（Zoom）の併用開催

出席者：出席8名、代理出席2名、事務局12名

○協議事項

- （1）第4期高知県食育推進計画の進捗状況について
- （2）その他

○議事等概要

- （1）第4期高知県食育推進計画の進捗状況について

事務局から資料1、資料2をもとに第4期高知県食育推進計画の進捗状況について説明を行った。

[内容等]

■第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進について

- ・委員から、食育を担当する関係各課の取組によって、学校での食育活動を進めることができていることが分かった。例えば、生活リズム名人認定証は、児童に配布するため印刷し準備するよう進めているし、魚食調理実習を昨年実施したが、魚を目の前で解体する体験は子ども達にとって大きな経験だった。ヘルスメイトの調理実習は昨日行い、子ども達が家でも自分で作れる朝ごはんをテーマにしっかり学習したところ。副読本は、デジタル化されているため、課題のある子ども達に対して個別指導で活用しようと考えていたところ。このように自分達では準備できないものをたくさんの方々に協力いただきながら学校で食育ができている。また、子ども達が体験しながら食を獲得することを大切にしているので、学校での食育活動の中でも取り入れながら進めていきたいという報告があった。
- ・委員から、毎月1回親子料理教室を開催しているが、参加者からは魚食料理の希望が多いため、この場を活用し、外部講師の派遣など連携して料理教室ができればよいという提案があった。

■第2節 健康長寿を実現する食育の推進

- ・委員から、毎年開催している高知市いきいき健康チャレンジイベントでは、今年からアプリでの参加申し込みが可能となったため、申込数が大幅に増えたことや、啓発教材の活用もあり、参加者から非常に勉強になったというご意見もいただき大変好評であったことの報告があった。
- ・委員から、最近の地域での普及啓発では、幅広い年齢の多くの方が参加いただくように

なり、市民の方々の健康意識の高まりを感じているという報告があった。

■第3節 持続可能な食の理解と継承

- ・委員から、今年は県内3地区に分かれて、郷土料理伝承講座を行い、伝承料理を地域に普及していく予定であることの報告があった。また、地域活動ボランティアが行う学校での食育の取組については、生産者の女性リーダーは料理を教えることができる方が多いため、生産者も巻き込んでいただければよいという意見があった。
- ・委員から、地産地消を進めるために、高知県産農産物を使って男の料理教室を開催したり、農業の大切さをテーマに開催している親子のあぐりスクールの取組の報告があった。
- ・委員から、世界のシェフを募集し集まったシェフ10名と、高知食材をテーマに和食文化の研修を行っている。高知の食材は美味しく生産現場が近いことをアピールポイントとして高知県を売り出していくような取組を、現在試験的にやっている。正式なスタートは来年だが、和食文化の継承や産業振興、観光振興も含めて取り組んでいくことや、これからも五感に訴え五感で感じる食育を進めていくことの報告があった。
- ・委員から、市町村のイベントで啓発した災害食やパックスッキングの紹介の他、災害時の栄養・食生活支援活動の広報について報告があった。また、災害対策について県とも協議したい旨の提案があり、事務局から、災害時に栄養・食生活支援活動が迅速に実施できるよう協議をしながら進めていく旨の回答をした。

■第4節 食を育む環境づくり

- ・委員から、高知で開催される全国保育研究大会の報告があった。
- ・委員から、食育を推進し、子ども達の自主性や自立を促し、周りの人と関わっていく力を育むことは、将来子ども達が社会で生きていく力につながっていく。学校で食育が実施できているのはいろんな方々の下支えがあってできているとことを実感した。指導者や関係機関が、食育の取組についてなぜそのような取組をしているのか、そして、これから先どういった子どもに育てていきたいか、どんな社会にしていきたいかという方向を共有していければ、より価値の高いものになっていくのではという意見があった。

■第1節から第4節における食育の推進について

- ・事務局から、第4期高知県食育推進計画は今年度始まったばかりで、当協議会で計画の進捗管理等を進めていくが、委員の皆さまから連携の提案がある等、今後もさらなる発展の可能性を実感したところ。関係機関や関係団体が協力し、共に第4期計画を進めていきたい旨を述べた。

⇒第4期高知県食育推進計画の進捗状況について共有し、今年度の計画は本協議会で承認された。

(2) その他

事務局から参考資料1、2をもとに、令和5年度食育白書及び令和6年度中国四国農政

局食育セミナーについて情報提供を行った。

以上で会議を終了した。